表　本イベントで紹介・展示された各県の工芸技術、素材、文化など

県名	各県の案内役であるアーティスト・デザイナー	展示内容
福井県	Jochen Gerner（ヨッヘン・ゲルナー） フランス人アーティスト・イラストレーター	越前和紙の産地で柳瀬良三製紙所と共同制作した作品を展示。和紙を重ねる技法や型を用いた表現を通じて、伝統的な製紙技術の新たな可能性を紹介。あわせて、越前焼の窯元萌蘖窯の作品を展示。
鳥取県	Junpei Kawaguchi（川口淳平） 松江藩籐細工　八代	川口淳平の籐編み作品を中心に、素材の特性を生かした造形や、長く使い続けられるものづくりを紹介。また、延興寺窯や弓浜絣などの工芸品を通じて、鳥取に根づく民芸精神と現代の工芸表現とのつながりを伝えた。
佐賀県	Baptiste Meyniel（バチスト・メイニエル） フランス人プロダクトデザイナー	有田焼の産地で株式会社キハラと共同制作した磁器作品「Compra Vase」を展示。かつて醤油や日本酒の輸出に用いられたコンプラ瓶から着想を得た作品を通じて、有田焼の歴史や分業による製造技術、現代のアーティストとの協業の可能性を紹介。
鹿児島県	Marie Yuki Méon（マリー・ユキ・メオン） フードデザイナー・コンサルタント	鹿児島本土、屋久島、奄美大島などでの産地リサーチをもとに、地域の職人が制作した陶器、木工品、革製品などを展示。土地の自然環境や生活文化と深く結びついた素材・技術に着目し、鹿児島の多様な工芸文化を紹介。

（出所）ANF Workが本イベントについてまとめた資料を基にジェトロ作成